

## 東久留米市子ども・子育て支援ニーズ調査票 (就学前児童保護者用)

「東久留米市

子ども・子育て支援ニーズ調査」

ご協力をお願い

日頃より市政に対しご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
突然のご案内で大変恐れ入りますが、東久留米市の子ども・子育て支援に関するアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

平成27年度より、「子ども・子育て支援法」に基づく新たな子ども・子育て支援新制度」が、スタートする予定です。

この新しい制度では、東久留米市の幼児教育(幼稚園等)・保育や、子ども・子育て支援の充実を図るために、5年間で子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとなっています。

この事業計画を、東久留米市の子育て家庭の実情やニーズに合ったものにするため、現在小学校就学前のお子さんがあるご家庭に、子ども・子育て支援サービスの利用希望に関するニーズ調査を実施いたします。

調査結果は、今後の東久留米市における子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。お忙しいところ、まことに恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただきご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成25年10月

東久留米市長 馬場 一彦

※この調査は、市内にお住まいの小学校就学前(平成19年(2007年)4月2日～平成25年(2013年)4月1日生まれ)のお子さんの中から、無作為で2,000人を選ばせて頂き、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。この調査票についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【担当】東久留米市子ども家庭部 子育て支援課 子育て支援係

【住所】〒203-8555 東久留米市本町3-3-1

【電話】042(470)7777 内線2412・2414

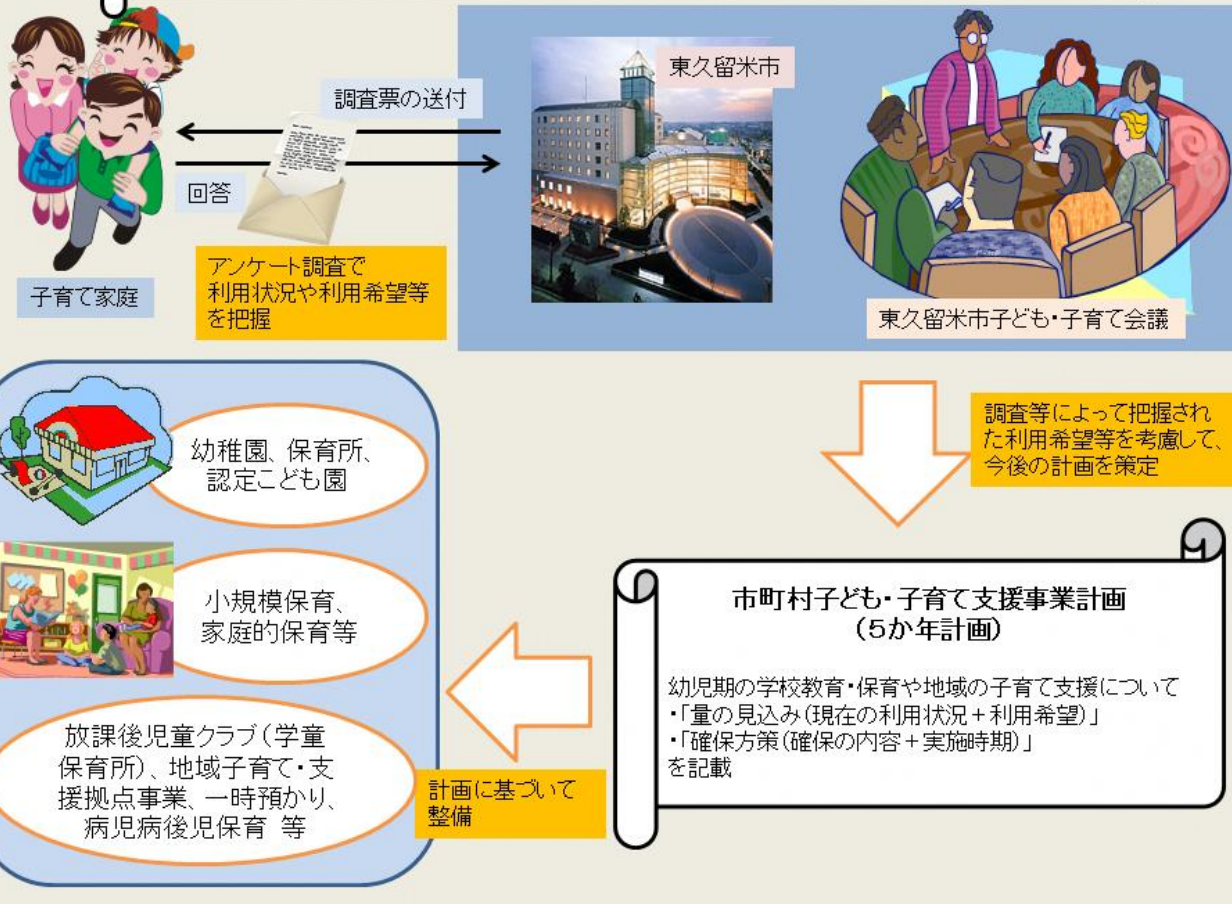
(受付時間:平日9:00~12:00及び13:00~17:00)

## 【ご記入に当たってのお願い】

- 1 調査票には、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご回答ください。（保護者ご本人の記入が難しい場合は、ご家族の方などが代わって、保護者ご本人の意見をご記入ください。）
- 2 ボールペンまたは、濃い鉛筆ではっきりとご記入ください。
- 3 回答方法は、選択肢の中から当てはまる番号に○印をつけていただく場合、数字を記載していただく場合、ご自由に記述していただく場合とがあります。
- 4 選択肢の中からお選びいただく場合には、選択していただく数が設問により異なりますので、ご注意ください。
- 5 設問によって回答していただく方が限られる場合があります。説明文や矢印にしたがってご回答ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）で11月5日（火）までにご投函くださいますようお願いいたします。ご住所、お名前は記載なさらなくて結構です。また、封筒には調査票以外は同封しないようお願いいたします。

## いただいた回答は東久留米市の子育て支援の充実に生かされます



## お住まいの地域についてうかがいます。

問1-1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけて、□丁目に数字でご記入ください。

- |        |        |             |         |        |         |
|--------|--------|-------------|---------|--------|---------|
| 1. 上の原 | 5. 大門町 | 9. 学園町      | 13. 幸町  | 17. 南町 | 21. 野火止 |
| 2. 神宝町 | 6. 東本町 | 10. ひばりが丘団地 | 14. 中央町 | 18. 滝山 | 22. 八幡町 |
| 3. 金山町 | 7. 新川町 | 11. 本町      | 15. 南沢  | 19. 下里 | 23. 弥生  |
| 4. 氷川台 | 8. 浅間町 | 12. 小山      | 16. 前沢  | 20. 柳窪 |         |

丁目（東本町及びひばりが丘団地は除く）

問1-2 封筒（宛名ラベルの右端）に記載のあるアルファベットをご記入ください。

（お住まいの地区の中学校区を判定するために使用します）

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。（平成もしくは西暦に○をつけてください）

平成・西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月生まれ（\_\_\_\_\_ 歳）

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください（「ひとりっ子」は「1」）。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月をご記入ください。

- |   |
|---|
| 1. きょうだい数 _____ 人（本人を含む）                    |
| 2. 末子の生年月 平成・西暦 _____ 年 _____ 月生まれ（_____ 歳） |
| （平成もしくは西暦に○をつけてください）                        |

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |               |
|-------|-------|---------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（_____） |
|-------|-------|---------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |         |          |               |
|----------|---------|---------|----------|---------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（_____） |
|----------|---------|---------|----------|---------------|

## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                   |           |         |        |                   |
|-------------------|-----------|---------|--------|-------------------|
| 1. 父母ともに          | 2. 母親     | 3. 父親   | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園（認定こども園を除く） |
| 6. 保育園（認定こども園を除く） | 7. 認定こども園 | 8. その他（ | ）      |                   |

問8 宛名のお子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- |           |         |                   |                   |
|-----------|---------|-------------------|-------------------|
| 1. 家庭     | 2. 地域   | 3. 幼稚園（認定こども園を除く） | 4. 保育園（認定こども園を除く） |
| 5. 認定こども園 | 6. その他（ | ）                 |                   |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |         |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |         |
| 5. いずれもない                          | ⇒ 問10へ  |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族や友人または知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |   |
| 2. 身体的負担が大きく心配である                           |   |
| 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |   |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい              |   |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある         |   |
| 6. その他（                                     | ） |

⇒ 問9-1を回答したあとは問10へ

問 10 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子ども家庭支援センター

5. 子育て支援施設

(地域子ども家庭支援センター上の原、地域子育て支援センターはこぶね館、児童館等)

6. 市健康課・保健所

7. 保育士

8. 幼稚園教諭

9. 民生委員・児童委員

10. かかりつけの医師

11. 自治体の子育て関連担当窓口

(市子育て支援課・保育課)

12. その他 【例】ベビーシッター、NPO など

( )

⇒ 問 11 へ

問 11 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

Blank area for writing answers to Question 11.

## 宛名のお子さんの保護者の働き方 についてうかがいます。

※ここでいう「フルタイム(育児時間の時短勤務の方を含みます)」とは、「1週5日程度・1日8時間程度の就労」をいい、「パート・アルバイト等」とは「フルタイム以外の就労」をいいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

母親（いずれか1つに○）	父親（いずれか1つに○）
1. フルタイムで就労している 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労している 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない ⇒ 問8へ	1. フルタイムで就労している 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労している 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない ⇒ 問8へ

(2) (1) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親（下線部に数字を記入）	父親（下線部に数字を記入）
a. 1週当たり _____ 日	a. 1週当たり _____ 日
b. 1日当たり _____ 時間	b. 1日当たり _____ 時間

(3) (1) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず「18時」のように、24時間制でお答えください。

母親（下線部に数字を記入）	父親（下線部に数字を記入）
a. 家を出る時刻 _____ 時	a. 家を出る時刻 _____ 時
b. 帰宅時刻 _____ 時	b. 帰宅時刻 _____ 時

問 13 問 12 の (1) で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
 該当しない方は、問 14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親 (いずれか 1 つに○)	父親 (いずれか 1 つに○)
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 該当しない方は、問 15 へお進みください。 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する下線部に数字をご記入ください。

母親 (いずれか 1 つに○)		父親 (いずれか 1 つに○)	
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)		1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	
2. 1 年より先、一番下の子どもが _____ 歳 になったところに就労したい		2. 1 年より先、一番下の子どもが _____ 歳 になったところに就労したい	
3. <u>すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい</u>		3. <u>すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい</u>	
希望する就労形態	①②どちらかに○	①フルタイム	①フルタイム
		②パートタイム、アルバイト等	②パートタイム、アルバイト等
	②に○をつけた方のみ	a. 1 週当たり _____ 日 b. 1 日当たり _____ 時間	a. 1 週当たり _____ 日 b. 1 日当たり _____ 時間

## 宛名のお子さんの平日（月～金）の定期的な幼稚園や 保育園などの利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。  
当てはまる番号 1 つに〇をつけてください。

1. 利用している    ⇒   問 15-1 へ	2. 利用していない    ⇒   問 15-4 へ
---------------------------	----------------------------

問 15-1 問 15-1～問 15-3 は、問 15 で「1. 利用している」に〇をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日（月～金）、幼稚園や保育園などを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

また、平日（月～金）、幼稚園や保育園などを定期的にどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず「1 8」時のように 2 4 時間制でご記入ください。

	現在の利用状況		今後の利用希望	
	週当たりの 利用日数	1 日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1 日当たり の利用時間
<b>1. 幼稚園 ※⑫</b> (通常の就園時間（おおむね9時から14時まで）の利用。ただし、各園により異なる)	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時
<b>2. 幼稚園の預かり保育</b> (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時
<b>3. 認可保育所 ※①</b> (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時
<b>4. 認定こども園 ※⑬</b> (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時
<b>5. 家庭的保育（家庭福祉員） ※⑥</b> (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時
<b>6. 事業所内保育施設</b> (企業が主に従業員用に運営する施設)	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時
<b>7. 認証保育所、定期利用保育事業 ※④、⑤</b> (東京都が独自の基準を設けて認めた施設)	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時
<b>8. その他の認可外の保育施設</b>	_____ 日	_____ 時～ _____ 時	_____ 日	_____ 時～ _____ 時



	現在の利用状況		今後の利用希望	
	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1日当たり の利用時間
<b>9. 居宅訪問型保育</b> (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
<b>10. ファミリー・サポート・センター ※⑮</b> (市に登録した地域住民が、子どもを預かる事業)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
<b>11. その他</b> (例) わかくさ学園など (_____)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

問 15-2 現在、上記のような幼稚園や保育園などの利用場所についてうかがいます。当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. 東久留米市内
2. 清瀬、小平、東村山、西東京、新座のいずれかの市
3. その他の区市町村

問 15-3 子育てをしている方が、平日（月～金）に定期的に幼稚園や保育園などを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 現在就労しているため
3. 就労予定がある、または求職中であるため
4. 家族・親族などを介護しているため
5. 病気や障害があるため
6. 学生であるため
7. 出産前・産後の子どもの育児が大変であるため
8. その他 (\_\_\_\_\_)

問 15-4 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、あるいは子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がないため
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみているため
3. 近所の人や父母の友人・知人がみているため
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがないため
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できないため
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わないため
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がないため
8. 子どもがまだ小さいため ⇒ a. (\_\_\_\_\_歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 (\_\_\_\_\_)

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日（月～金）の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、利用状況等に応じて利用者負担が発生します。

<p>1. 幼稚園 ※⑫ （通常の就園時間（おおむね9時から14時まで）の利用。ただし、各園により異なる）</p>	<p>2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）</p>
<p>3. 認可保育所 ※① （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）</p>	<p>4. 認定こども園 ※⑬ （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）</p>
<p>5. 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの） ※現在、東久留米市では実施していません。</p>	<p>6. 家庭的保育事業（家庭福祉員）※⑥ （保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）</p>
<p>7. 事業所内保育施設 （企業が主に従業員用に運営する施設）</p>	<p>8. 認証保育所、定期利用保育事業 ※④、⑤ （東京都が独自の基準を設けて認めた施設）</p>
<p>9. その他の認可外の保育施設</p>	<p>10. 居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）</p>
<p>11. ファミリー・サポート・センター ※⑮ （市に登録した地域住民が子どもを預かる事業）</p>	<p>12. その他（例）わかくさ学園など （ ）</p>
<p>13. どれも利用するつもりがない</p>	

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

問 16-1 上記のような幼稚園や保育園などを利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 東久留米市内	2. 他の区市町村
-----------	-----------

## 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（当市では「子育てひろば（地域こども家庭支援センター上の原・地域子育て支援センターはこぶね館）」、「健康課の育児相談」が該当します）や児童館を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業	1 週当たり _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり _____ 回程度
2. その他の類似の事業（具体名： _____ ）	1 週当たり _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり _____ 回程度
3. 利用していない			

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業などについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい	1 週当たり _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり _____ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1 週当たり 更に _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり 更に _____ 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない			

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①プレ・パパマクラス（市健康課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②出産に関する情報提供・育児相談（市健康課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③親子で参加できる教室・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥赤ちゃん・ふらっと （乳幼児をもつ親が安心して授乳やおむつ替えができる施設として、都が認めたもの）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子ども家庭支援センター （わくわく健康プラザ内）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧子育てひろば（地域こども家庭支援センター上の原）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨子育てひろば（地域子育て支援センターはこぶね館）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩児童館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ



**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
(平日(月～金)、幼稚園や保育園などを利用する方のみ)**

問 22 平日(月～金)、定期的に幼稚園や保育園などを利用していると答えた保護者の方(問 15 で 1 に ○ をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。

この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などを利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 22-1 へ

2. なかった ⇒ 問 23 へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがでふだん利用している幼稚園や保育園などを利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください)。

1 年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	日
イ. 母親が仕事を休んだ	日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病児・病後児の保育(めぐのへや)を利用した	日
カ. ベビーシッターを利用した	日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ク. その他( )	日
ケ. 病気等で幼稚園や保育園などを休んだことはなかった	

問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児施設等を利用したい ⇒ \_\_\_\_\_ 日 ⇒ 問 22-3 へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例: 幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
(※現在、東久留米市にはありません。)
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
4. その他( )

⇒ 問 22-3 を回答したあとは問 23 へ

問 22-1 で「ウ」「ク」のいずれかに○をした方は次ページの問 22-5 へ





問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所の一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)
3. ファミリー・サポート・センター (市に登録した地域住民が子どもを預かる事業)
4. ベビーシッター
5. 子どもショートステイ (出産や病気などの理由で児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業)
6. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業) ※現在、東久留米市では実施しておりません。
7. その他 ( )

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてアからカの当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの泊数も数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	泊数
1. あった  イからカのいずれかに○をした方は問26へ	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	_____泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	_____泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	_____泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	_____泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	_____泊
	カ. その他 ( )	_____泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------



**宛名のお子さんが来年から小学校に入学する方に、小学校  
就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

※平成 19 年(2007 年)4 月 2 日～平成 20 年(2008 年)4 月 1 日生まれのお子さん

⇒ その他の方は、問 30 へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3 年生)のうち、放課後(平日(月～金)の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も下線部に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18 時のように24 時間制でご記入ください。

1. 自宅	週_____日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週_____日くらい
3. 習い事	週_____日くらい
4. 児童館 ※⑪	週_____日くらい
5. 学童保育 ※⑩	週_____日くらい → 下校時から_____時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※⑮	週_____日くらい
7. 放課後子ども教室 (地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。現在、東久留米市では実施しておりません。)	週_____日くらい
8. その他(公園、学校の校庭など)	週_____日くらい

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6 年生)になったら、放課後(平日(月～金)の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には利用を希望する時間も下線部に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18 時のように24 時間制でご記入ください。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週_____日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週_____日くらい
3. 習い事	週_____日くらい
4. 児童館 ※⑪	週_____日くらい
5. 学童保育 ※⑩ (現在、東久留米市では4 年生以上は実施しておりません)	週_____日くらい → 下校時から_____時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※⑮	週_____日くらい
7. 放課後子ども教室	週_____日くらい
8. その他(公園、学校の校庭など)	週_____日くらい

※のあとの丸付き数字は、別紙「東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧」の事業番号です。内容についてはそちらをご覧ください。

問 28 問 26 または問 27 で「5. 学童保育」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。また利用したい時間帯を、下線部に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			.....時から.....時まで
3. 利用する必要はない			

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			.....時から.....時まで
3. 利用する必要はない			

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。また利用したい時間帯を、下線部に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい			.....時から.....時まで
3. 利用する必要はない			



問30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた  |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた           |
| 3. 保険料免除のみ知っていた            |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問30で「1. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問31へ

問30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親（いずれか1つに○）	父親（いずれか1つに○）
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
⇒ 問30-9へ	⇒ 問30-9へ
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した
⇒ 問31へ	⇒ 問31へ

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母親（いずれか1つに○）	父親（いずれか1つに○）
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。下線部に数字でご記入ください。

母親（下線部に数字を記入）	父親（下線部に数字を記入）
実際の取得期間 _____ 歳 _____ ヶ月	実際の取得期間 _____ 歳 _____ ヶ月
希 望 _____ 歳 _____ ヶ月	希 望 _____ 歳 _____ ヶ月

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字をご記入ください。

母親（下線部に数字を記入）	父親（下線部に数字を記入）
_____ 歳 _____ ヶ月	_____ 歳 _____ ヶ月

**問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。**

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親（いずれか1つに○）	父親（いずれか1つに○）
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親（いずれか1つに○）	父親（いずれか1つに○）
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他（ ）	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他（ ）

**問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。**

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親（いずれか1つに○）	父親（いずれか1つに○）
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働いたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働いたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）



